

# 国際理解出前講座

## カンボジア最新レポート



7月15日(金)、山陽中学校の2年生と3年生を対象に、国際理解出前講座「カンボジア最新レポート」をカンボジア紹介とインターネットを使ってリアルタイムでの交流の2部構成で実施しました。講師は、カンボジアの日本語学校を長年にわたって支援し、姫路市や姫路市周辺でカンボジアに関する講座を行ってこられた山口文代さんです。

3年生は一度山口さんの講座を受けたことがありましたが、2年生は初めてです。カンボジアについて、クメール語でのあいさつ、発展し大都会になっている都市シエムリアップの現在の様子や日本からの寄付によってできた考古学博物館の話など、短い時間でも凝縮された内容の講座となりました。

その他、内戦の間に残されてしまった地雷とその被害を受けて手足をなくした人々のこと、そして山口さんが活動してきた井戸の寄付活動などの話がありました。

幼い子どもが厳しい生活を強いられる現実を知って、生徒の皆さんも真剣に聞き入っていました。



その後、インターネットを使って、実際に現地の日本語学校とつながり、リアルタイムでの交流が始まりました。生徒たちが主体となって、ラジオ体操や三代目Jソウルブラザーズのダンスを見せたり、授業の話をしたりしました。カンボジアの日本語学校の生徒たちは、上手に日本語を理解しているようにも見えましたが、ときどき難しい時もあり、山陽中学校の生徒たちは相手に伝わるように言い直したり、工夫したり、気遣いながら交流を楽しむことができたようです。

一方向の発信だけではない相互の交流で、短い時間であっても、多くのことを学んだようでした。

